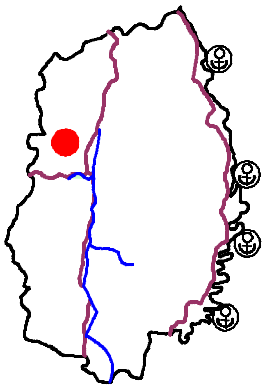
完成施設

事業名	八幡平山系直轄火山砂防事業　湯ノ沢第１砂防えん堤（直轄） （岩手県岩手郡雫石町）

事業着手：平成19年度	完成・供用の目標年度：平成21年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

湯ノ沢は、岩手山噴火後の降灰が降雨により土石流となり流れ下ることから、岩手山下流集落の生命と財産を土砂災害から守るため、早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

湯ノ沢第1砂防えん堤

構造：コンクリート重力式

えん堤高・延長：H=10.0m　L=68.0m

土砂整備効果量：約12千m3



平成21年度事業費及び事業内容

○　事業費：192百万円

○　湯ノ沢砂防えん堤の整備を実施し、事業の完成を目指します。

事　業　効　果

○土砂災害から下流の玄武温泉郷（旅館4、人家6戸）を保全します。